



## 問題点

- 日常生活動作だけに着目して、疾病へのアプローチが不十分
- 医師と介護支援専門員の連携は重要だが阻害している要因が不明
- 総合病院と介護支援専門員が連携を図れない阻害要因が不明
- 介護支援専門員が、本当に医療連携が必要と感じているのか不明

ネットワーク

## 状況の把握及び改善の必要性

- アンケート調査の実施  
医療と介護の双方の印象、協力できる程度 等の確認
- 町内居宅支援事業所ネットワーク会議を設置  
行政及び包括職員が、顔の見える関係づくりの場として設置
- 介護支援専門員研修の開催  
医療スタッフと渡り合える、洞察力、観察力強化の長期研修を実施

これにより

地域ケア会議開催

ケアマネタイム導入

総合病院との関係強化

ケアマネアセスメント能力向上

## これからの取り組み

- 医療連携シートの作成  
……医療との連携統一シートの作成を町内居宅支援事業所ネットワーク会議で検討、作成
- 地域ケア会議の開催  
……6月より試験的に月1回ペースで地域ケア会議を開始
- 広域医師会へのアンケート実施  
……王寺周辺広域7町医師会に対してケアマネタイム導入等のアンケート実施
- ケアマネタイム導入後の評価  
……医師会及び介護支援専門員に対して利用頻度等の評価を実施

ネットワーク

## 今後の課題

- 歯科医師会との連携  
……第三次予防を考えると口腔ケアが重要だが、歯科医師が訪問支援が出来ない課題の把握及び介護支援専門員に対して必要性等の確認を、アンケート等の手法で検討していく
- 個人課題から地域課題への転換  
……地域ケア会議で提出される個人課題に対して、地域課題へ転換していくか、行政、包括等の体制づくり及び住民への啓発方法を検討していく必要がある